

東京都立青鳥特別支援学校 柔道納め 報告書

【報告者】 橋本 昇（一般社団法人 障害者武道協会理事）
（社団法人 東京都柔道接骨師会副会長）

平成 21 年 12 月 11 日（金）都立青鳥特別支援学校にて柔道納めが行われました。

柔道を通じて礼法・技の習得、また、柔道の楽しさを知ると同時に相手を敬う気持ちを育てることを目的としている。

発表内容は、各学年に分かれ受身の演武、柔道の試合（個人戦・団体戦）、マット倒し競技、先生と生徒による乱取、先生との対抗試合が行われ大いに盛り上がりました。教員演技種目では総合格闘家藤井 恵選手（柔道参段・国士舘大学卒）による投げ技・関節技の演武があり、技のスピードの速さに生徒たちもびっくりしていました。

また特別ゲストとして参議院議員神取 忍先生が観戦に来られ、生徒たちに熱いエールを送られました。

最後に 3 年生代表から謝辞が述べられ、今年度の柔道納めは終了いたしました。



参議院議員 神取 忍先生



総合格闘家 藤井 恵選手



演武模様



演武模様

【生徒代表の御礼の言葉】

私は、柔道は得意ではありませんでしたが、今日の日のために一生懸命頑張りました。今日までご指導くださった先生、地域の方々に感謝申し上げます。1年生と2年生は来年も発表会がありますので頑張ってください。今日はありがとうございました。

【参加しての感想文】

徳安 秀正（東京有明医療大学専任講師）

都立青鳥特別支援学校の柔道授業に参加させていただき、一生懸命頑張る姿や、素敵な笑顔を見せていただき、これからの私の柔道人生に活かしていきたいと思った。

櫻井 敬晋（東京有明医療大学専任講師）

短い期間ではありましたが、特別支援学校の生徒さんたちと柔道を通じて一緒に汗を流させていただきました。稽古納めでは、日ごろの鍛錬の成果は下より、柔道の精神でもある「自他共栄」を本当の意味で実践されている皆さんの姿に感動を覚えました。

以上